

よくある指摘と対応のコツ

～確認申請書・検査編～

令和7年12月



一般財団法人

宮城県建築住宅センター

はじめに.

令和7年4月の法改正以降における審査及び検査で実際に多く指摘している内容及びその対応を紹介させていただきます。2号建築物の住宅が中心の内容になっています。

今後の申請の効率化にお役立ていただければ幸いです。



目次

1.確認申請書の注意点

2.中間検査時の注意点

3.完了検査時の注意点

1.確認申請書の注意点



1. 確認申請書の注意点

確認申請書第二面【8】

【1. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
【2. 氏名】
【3. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
【4. 郵便番号】
【5. 所在地】
【6. 電話番号】
【7. 工事と照合する設計図書】

(その他の工事監理者)
【1. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
【2. 氏名】
【3. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
【4. 郵便番号】
【5. 所在地】
【6. 電話番号】
【7. 工事と照合する設計図書】

【1. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
【2. 氏名】
【3. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
【4. 郵便番号】
【5. 所在地】
【6. 電話番号】
【7. 工事と照合する設計図書】

【6. 工事施工者】
【1. 氏名】
【2. 営業所名】 建設業の許可 () 第 号
【3. 郵便番号】
【4. 所在地】
【5. 電話番号】

【7. 構造計算適合性判定の申請】
☐ 申請済 ()
☐ 未申請 ()
☐ 申請不要

【8. 建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】
☐ 提出済 ()
☐ 未提出 ()
☐ 提出不要 ()

【9. 備考】

【8. 建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】

☐ 提出済 ()

省エネ適判取得

☐ 未提出 ()

☐ 提出不要 ()

建築物省エネ法施行規則第2条1項より

- 仕様基準 → 1号イに該当
- 誘導仕様基準 → 1号ロに該当
- 性能評価 → 2号に該当
- 長期優良住宅 → 3号に該当
- 低炭素 → 低炭素による
- 性能向上 → 性能向上による

2.中間検査時の注意点



2.中間検査時の注意点

- 耐力壁の位置及び仕様の変更
 - ・ 確認申請時と現場の相違

- 提示書類の不足
 - ・ ミルシート
 - ・ 生コンの出荷証明書
 - ・ コンクリートの強度試験結果
 - ・ 木造建築物基礎工事施工結果報告書



指示書をお出しするため合格証の交付が遅延




2.中間検査時の注意点

ミルシートサンプル

INSPECTION CERTIFICATE 検査証明書

機械的性能

- ・ 耐力
- ・ 引張強さ 等

Customer 顧客名称:		Certificate No.(証明書番号): A0730010																																																																																	
号:		Date(日付): 2014/09/18																																																																																	
号:																																																																																			
購買番号:																																																																																			
製造番号: A0730010																																																																																			
材質: SFVC 2A																																																																																			
品名: 150LB SO-RF		Specification for Inspection 検査規格:																																																																																	
Size 寸法: 10B	Standard of Raw Material 材料規格: JIS G 3202-1988 SFVC 2A																																																																																		
Quantity 数量: 5	Raw Material Maker 材料メーカー: 																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">Mechanical Properties(機械的性質)</th> <th colspan="10">Chemical Composition(%) 成分</th> </tr> <tr> <th>Standard</th> <th>Yield Strength 耐力</th> <th>Tensile Strength 引張強さ</th> <th>Elongation 伸び</th> <th>Reduction of Area 絞り</th> <th>Hardness 硬さ</th> <th>C</th> <th>Si</th> <th>Mn</th> <th>P</th> <th>S</th> <th>Ni</th> <th>Mo</th> <th>Cu</th> <th>V</th> <th>Co</th> </tr> <tr> <th>規格</th> <th>N/m²</th> <th>N/m²</th> <th>%</th> <th>%</th> <th>HB</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Min(最小)</td> <td>245</td> <td>490</td> <td>18</td> <td>33</td> <td></td> <td>0.350</td> <td>0.350</td> <td>1.100</td> <td>0.030</td> <td>0.030</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Heat No.(溶解番号) 14E100525</td> <td>295</td> <td>525</td> <td>30</td> <td>65</td> <td>145</td> <td>0.190</td> <td>0.28</td> <td>0.98</td> <td>0.012</td> <td>0.001</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				Mechanical Properties(機械的性質)						Chemical Composition(%) 成分										Standard	Yield Strength 耐力	Tensile Strength 引張強さ	Elongation 伸び	Reduction of Area 絞り	Hardness 硬さ	C	Si	Mn	P	S	Ni	Mo	Cu	V	Co	規格	N/m ²	N/m ²	%	%	HB											Min(最小)	245	490	18	33		0.350	0.350	1.100	0.030	0.030						Heat No.(溶解番号) 14E100525	295	525	30	65	145	0.190	0.28	0.98	0.012	0.001					
Mechanical Properties(機械的性質)						Chemical Composition(%) 成分																																																																													
Standard	Yield Strength 耐力	Tensile Strength 引張強さ	Elongation 伸び	Reduction of Area 絞り	Hardness 硬さ	C	Si	Mn	P	S	Ni	Mo	Cu	V	Co																																																																				
規格	N/m ²	N/m ²	%	%	HB																																																																														
Min(最小)	245	490	18	33		0.350	0.350	1.100	0.030	0.030																																																																									
Heat No.(溶解番号) 14E100525	295	525	30	65	145	0.190	0.28	0.98	0.012	0.001																																																																									
Raw material 素材寸法		130*8250		Heat Treatment Number 熱処理番号		2014-8-26-3		Remarks 備考																																																																											
Visual Inspection 外観検査		GOOD		Liquid Penetrant Examination 浸透探傷試験		-		We hereby certify that the material described herein has been made in accordance with the rules of the contract. 記載のとおり、製品は指定の規格に合格していることを証明します。 																																																																											
Dimension Inspection 寸法検査		GOOD		Ultrasonic Examination 超音波探傷試験		-																																																																													
Heat Treatment Condition & Temperature 熱処理温度		NORMALIZING 880°C A.C		Size of Specimen 試験片 形状		JIS Z2241 14A号																																																																													
Chief of Inspection Section 品質保証責任者																																																																																			

J I S 規格等の番号

引用元: 日本フランジダイレクト株式会社



一般財団法人
宮城県建築住宅センター

2. 中間検査時の注意点

出荷証明書

出荷証明書

No.20191217001
2019年12月17日

〇〇〇〇株式会社 御中

工事名：〇〇〇〇工事
施工業者名：株式会社〇〇〇〇
納入業者名：株式会社××××
出荷日：〇年〇月〇日出荷

・工事名称等
・施行・納入業者名
・出荷日

下記のとおり出荷したことを証明いたします。

品番	品名	数量

・品番、品名、数量
等の記載があるもの

強度試験成績表

試験速報
コンクリート圧縮強度試験成績書
要項第6条第2項関係様式

依頼者： 発行日 年 月 日

試験機関名 有限会社 京浜材料試験
〒210-0854 川崎市川崎区浅野町6-16
TEL 044-366-5652
FAX 044-322-2611

股

工事現場	工事名称
建築工事施工計画 報告書番号	
建築確認 計画通知 年月日 番号	<input type="checkbox"/> 建築確認 <input type="checkbox"/> 計画通知 年 月 日 第 号
打込箇所	

呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー	積骨材の最大寸法	セメントの種類による記号
試験の目的					
供試体採取年月日	年 月 日	設計基準強度	$F_c =$	品質基準強度	$F_q =$
強度管理方法		構造体強度補正係数	$S =$	適合管理強度	$H =$
採取方法					
採取地点					
採取責任者					
検 印	有 無				
生コン工場					
セメント会社					

試験年月日 年 日 試験材料 日

供試体 番号	スランプ 高さ (mm)	空気量 %	コンクリート 温度 °C	直径 (mm)	最大荷重 KN	圧縮強度 N/mm ²	試験結果の判定
1							合・否
2							
3							
圧縮強度平均値						(F)	
塩化物測定器名	試験機番号						試験者名
試験機番号							
立会者							
備考							

・試験結果
・スランプ値
・圧縮強度等

※試験方法はJIS11081による。
※試験年月日、番号、圧縮強度の数値及び試験結果の判定以外の記載は、依頼者の申告による。
※試験結果の判定は、建築基準法施行令第74条、同条に基づく建設省告示1102号及び、JASS31-603による。

FAX :

引用元：有限会社京浜材料試験

2.中間検査時の注意点

【 本適用 】 木造建築物基礎工事施工結果報告書

【中間検査申込者記載欄】

(指定確認検査機関)
一般財団法人 宮城県建築住宅センター 様 令和 年 月 日

下記のとおり、木造建築物基礎工事の施工結果報告書を提出します。

確認済証番号	年 月 日 / 第 号
建築主氏名	
建築場所	
検査者 工事監理者	() 級建築士 第 号 () 級建築士事務所 第 号

建築確認後の構造関係の変更事項

変更	変更内容(有りの欄に記載のこと) /
有り ・ 無し	

項 目	確 認 事 項	法 令 規 格	写真添付確認
地盤工事	地盤改良工事	令第38条	有り ・ 無し
	杭打工事	令第38条	有り ・ 無し
基礎 (共通)	根切り状況		有り ・ 無し
	基礎底端幅の寸法	H12告示 1347	有り ・ 無し
	基礎底端の厚さ	H12告示 1347	有り ・ 無し
	基礎底端の鉄筋のかぶり厚さ	令第70条	有り ・ 無し
	基礎立ち上りの高さ	H12告示 1347	有り ・ 無し
	基礎立ち上りの厚さ	H12告示 1347	有り ・ 無し
	基礎立ち上りの鉄筋のかぶり厚さ	令第70条	有り ・ 無し
	基礎の全体形状	令第38条	有り ・ 無し
	フーチ 部の定着長さ		有り ・ 無し
	布基礎	主筋、おぼろ筋の径	H12告示 1347
主筋、おぼろ筋の間隔		H12告示 1347	有り ・ 無し
べた基礎	配筋27 筋の径	H12告示 1347	有り ・ 無し
	配筋27 主筋の径	H12告示 1347	有り ・ 無し

※ 写真添付確認の「無し」の欄名の対応について記載のこと。
記載欄 /

※ 写真撮影について
→ 写真は、小規模などに、工事名、使用材料、位置を記入し撮影する。また、各工事における必要な寸法が読み取れる目盛り(短尺・1m ボール等)を入れて撮影するものとする。
→ 1工程につき、複数の写真で報告して下さい。

一般財団法人 宮城県建築住宅センター 事業管理課

「木造建築物基礎工事施工結果報告書」

○中間検査申請時に添付してください

○当センターHPよりダウンロードしてご利用ください

施工写真の有無をチェックください

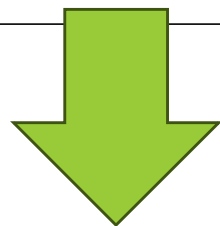
施工写真がない部分については対応を記載してください

3.完了検査時の注意点



3.完了検査時の注意点

- 省エネ基準工事監理報告書の未添付
- 給湯器の規格・型式の変更
- 給湯器の容量・消費効率の変更
- エアコン消費者設置→現場設置済み
- 断熱材の仕様、規格、厚み及び施工状況がわかる写真



指示書をお出しするため検査済証の交付が遅延

3.完了検査時の注意点

省エネ基準工事監理報告書(仕様基準)

住宅

令和 年 月 日

一般財団法人宮城県建築住宅センター
理事長

工事の監理状況を報告いたします。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者名

物件概要

建築主	
工事名称	
敷地の地名地番	

報告内容(以下の項目について申請図書に添付されたことを報告します。)

項目	報告事項	照合を行った 設計図書等	確認方法	確認結果
1. 基本情報	1. 建築物の名称、設置場所	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	2. 構造形式(基礎、躯体、屋根、外装、内装、設備等)	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	3. 用途、設備状況(冷暖房設備の有無、給排水設備の有無等)	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
2. 構造	4. 構造形式	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	5. 構造形式の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
3. 設備	6. 設備形式	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	7. 設備形式の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
4. 気密	8. 気密性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	9. 気密性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
5. 断熱	10. 断熱性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	11. 断熱性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C

(注)

1. 本様式は、「省エネ基準」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象として作成した。
2. 計算結果となる数値等がない場合は、当該数値等に関する項目の記載は不要である。
3. 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で報告を行った図書を記載してください。
4. 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを記入してください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な調査方法を記載してください。

省エネ基準工事監理報告書(標準計算)

住宅

令和 年 月 日

一般財団法人宮城県建築住宅センター
理事長

工事の監理状況を報告いたします。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者名

物件概要

建築主	
工事名称	
敷地の地名地番	

報告内容(以下の項目について申請図書に添付されたことを報告します。)

項目	報告事項	照合を行った 設計図書等	確認方法	確認結果
1. 基本情報	1. 建築物の名称、設置場所	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	2. 構造形式(基礎、躯体、屋根、外装、内装、設備等)	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	3. 用途、設備状況(冷暖房設備の有無、給排水設備の有無等)	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
2. 構造	4. 構造形式	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	5. 構造形式の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
3. 設備	6. 設備形式	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	7. 設備形式の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
4. 気密	8. 気密性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	9. 気密性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
5. 断熱	10. 断熱性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	11. 断熱性能の仕様、設置状況	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C

(注)

1. 本様式は、「省エネ基準」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象として作成した。
2. 計算結果となる数値等がない場合は、当該数値等に関する項目の記載は不要である。
3. 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で報告を行った図書を記載してください。
4. 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを記入してください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な調査方法を記載してください。

「省エネ基準管理報告書」


○完了検査申請時に添付ください
○当センターHPよりダウンロードしてご利用ください

「住宅用」「非住宅用」のもので様式が異なりますのでご注意ください。また「仕様基準」、「標準計算」、「モデル建物法」等でも様式が異なります。

3.完了検査時の注意点


給湯器の変更について

エコキュート




電気
ヒートポンプ

エコジョーズ




ガス給湯器
石油給湯器

エコフィール



エコワン



ガス
+
電気ヒートポンプ

		エコキュート					エコジョーズ		エコフィール		エコワン	
		カラーウォームシルバー	カラーウォームシルバー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー	カラーアイボリー
システム 品番 セット 希望小内装付	タンク容量 460L (4~7人)	HE-JPU46LQS (税別1,293,600円)	HE-JU46LQS (税別1,167,100円)	HE-J46LQS (税別1,048,300円)	HE-J46LSS (税別1,024,100円)	HE-J46LZS (税別1,039,500円)	※HE-J46LQES (税別1,101,100円)	※HE-J46LQFS (税別1,092,300円)				
	屋外設置用	—	—	—	—	—	—	—				
	屋内※設置用	—	—	—	※HE-J46LSMS (税別1,075,800円)	※HE-J46LZMS (税別1,091,200円)	—	—				
	タンク容量 370L (3~5人)	HE-JPU37LQS (税別1,189,100円)	HE-JU37LQS (税別1,069,200円)	HE-J37LQS (税別950,400円)	HE-J37LSS (税別911,900円)	HE-J37LZS (税別927,300円)	※HE-J37LQES (税別1,003,200円)	※HE-J37LQFS (税別980,100円)				
屋外設置用	—	—	—	—	—	—	—					
屋内※設置用	—	—	—	※HE-J37LSMS (税別963,600円)	※HE-J37LZMS (税別979,000円)	—	—					
							※HE-N37LQMS (税別1,086,800円)	※HE-N37LQFS (税別1,113,200円)				

仕様基準の適用不可

↓

省エネ適判取得が必要

3.完了検査時の注意点

エアコン消費者設置→現場設置済み

表 定格冷房エネルギー消費効率の区分(い)(ろ)(は)の条件

定格冷房能力の区分	定格冷房エネルギー消費効率の区分を満たす条件		
	区分 (い)	区分 (ろ)	区分 (は)
2.2kW 以下	5.13 以上	4.78 以上 ((い) 未満)	4.78 未満
2.2kW を超え 2.5kW 以下	4.96 以上	4.62 以上 (同上)	4.62 未満
2.5kW を超え 2.8kW 以下	4.80 以上	4.47 以上 (同上)	4.47 未満
2.8kW を超え 3.2kW 以下	4.58 以上	4.27 以上 (同上)	4.27 未満
3.2kW を超え 3.6kW 以下	4.35 以上	4.07 以上 (同上)	4.07 未満
3.6kW を超え 4.0kW 以下	4.13 以上	3.87 以上 (同上)	3.87 未満
4.0kW を超え 4.5kW 以下	3.86 以上	3.62 以上 (同上)	3.62 未満
4.5kW を超え 5.0kW 以下	3.58 以上	3.36 以上 (同上)	3.36 未満
5.0kW を超え 5.6kW 以下	3.25 以上	3.06 以上 (同上)	3.06 未満
5.6kW を超え 6.3kW 以下	2.86 以上	2.71 以上 (同上)	2.71 未満
6.3kW を超え 7.1kW 以下	2.42 以上	2.31 以上 (同上)	2.31 未満

区分(は)のもの



仕様基準適合不可



省エネ適判取得

3.完了検査時の注意点

建築物エネルギー消費性能確保計画に係る軽微な変更説明書の添付について

住宅

建築物エネルギー消費性能確保計画に係る軽微な変更説明書（住宅・仕様基準）

(第一面)

令和 年 月 日

一般財団法人 宮城県建築住宅センター
理事長 様

申請者氏名
又は
建築主氏名

申請に係る住宅の建築物エネルギー消費性能基準への適合について、建築基準法施行規則第3条の2に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

(1) 建築物等の名称	
(2) 建築物等の所在地	宮城県
(3) 建築確認交付年月日・番号	年 月 日 第 建築宮城建住 号
(4) 変更の内容	<input type="checkbox"/> 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更 <input type="checkbox"/> 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更
(5) 備考	
(注意)	1. この説明書は、「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（以下「仕様基準」という。）」を用いた住宅の完了検査申請の際に、申請に係る住宅に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。 2. (4) 変更の内容において、「外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第二面に、「一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。 3. 仕様基準に定める仕様に該当しない変更を行う場合、別途所管行政庁あるいは登録省エネ適合性判定機関による省エネ適合性判定が必要となりますのでご注意ください。

受付欄

(第二面)

[外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更]

・変更内容は、☐チェックに該当する事項となる

☐ 断熱構造とする部分の変更
☐ 外皮の断熱性能等の変更
☐ 開口部の断熱性能等の変更
☐ その他 ()

・上記☐チェックについて具体的な変更の記載欄

・添付図書等

(注意) 変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

(第三面)

[一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更]

・変更内容は、☐チェックに該当する事項となる

暖房設備
変更内容記入欄

冷房設備
☐
変更内容記入欄

全館換気設備
☐
変更内容記入欄


照明設備
☐
変更内容記入欄

給湯設備
☐
変更内容記入欄

・添付図書等

(注意) 変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

完了検査申請時に軽微な変更の内容を記載の上添付ください

一般財団法人
宮城県建築住宅センター

15

3.完了検査時の注意点

断熱材の仕様・規格・厚み及び施工状況がわかる写真の提示

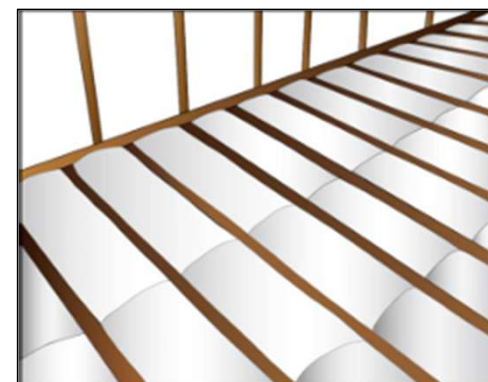
外壁



天井



床



厚みがわかりやすい



建材トップランナー制度対象製品 2022年度目標値 0.03232W/(m・K)
押出法ポリスチレンフォーム断熱材 熱伝導率 0.024W/(m・K)
JIS A 9521 XPS36C F☆☆☆☆



断熱材の仕様・規格

写真の撮影に関するお願い

- ・写真は明瞭なものとする。
- ・各部位の断熱材の仕様・厚さが分かるように撮影する。
- ・断熱材の施工状況が分かるよう広範囲で撮影する。

引続きセミナーをご覧ください。



一般財団法人

宮城県建築住宅センター